

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま2

保護者等数(児童数) 19 回収数 19 割合 100%

チェック項目		はい	どちらとも いえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2			・5人～6人だと多くなく活動しやすいかと思えます。 ・荷物を置いたり着替えをするところがもう少しスペースがあつたら良いと思えます。	利用人数、子どもの状況に合わせたグループ編成を行うようにしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19				・どの先生に相談しても豊富な知識と経験で応えて下さる。 ・一人一人をちゃんと見てもらえています。	配置基準は10:2ですが、おひさまでは10:4で職員配置を出来るようにしています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	7			・使用するものはほとんどが目に見えない所へしまってくれている。	子どもたちが集中し活動に取り組めるよう、今後も環境を整えていきたいと思っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	5			・活動の場は清潔にされている印象です。多人数での活動の時は少し狭く感じる。 ・清潔に下さっていると思うが、建物自体が古いので新しくなつたらもっと気持ちよく過ごせると思う。 ・活動スペースには掲示物などが無いので、気が散りやすい子どもでも集中できる。	活動終了後に、活動室内、トイレ等の清掃、子どもたちが使用した玩具の消毒を行っています。今後も徹底していきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	17	2			・いつも丁寧に対応して下さい。話も熱心に聞いてもらえて気持ちが軽くなります。	個別支援計画に基づき支援を行っています。おたより等を通して活動内容の周知を行い、契約の際に活動内容を具体的に話しています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	2		1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	3			・どの先生も支援計画を考え支援して下さい、支援にブレがない。	面談が遅れることはありますが、その都度見直し定期的に行えるようにしています。
	8 活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	16	3			・年齢やその子のレベルに合わせて少し内容が違っていたりするのでとても良いと思った。 ・同じ活動でも前回の内容を踏まえて構成されていると感じる。 ・毎回いろいろな活動をする中で、子どもも飽きずに楽しく利用することが出来るのもいい。	月の計画で活動内容が固定化されないようにしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の子どもと活動する機会があるか	9	3	3	4	・子育て支援センターを紹介して下さい様々な子どもたちと遊ぶことが出来る。 ・	・散歩や行事等を通して、地域の方との交流が図れるようにしています。 ・公共の場での過ごし方等に繋げていけるように今後も取り入れていきたいと思っています。
	10 幼稚園・保育所・認定こども園とおひさまの連携が取れているか	14	3		2	・幼稚園との連携で子どもの様子など共有して頂いた上での対応がありがたい。 ・園での様子が知れてとてもありがたいです。 ・普段の園での様子を定期的に見学、視察してくれていると思います。おひさまに来ている子どもたち全員の保育園や園へ行って下さっているのでしょうか？ ・自分の子どもの通う園と話し合いの場を作って頂き子どもの情報を共有してくれる。	・年2回連絡会を行い、連携を図るようになっています。今後も連携を図り、よい園生活が送れるよう支援計画を立てていきたいと思っています。 ・保護者や園の先生方からの要望があれば、園訪問を行い集団での子どもたちの様子を見ることも行っています。

保護者への説明等	11	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	2			契約時に説明を行っています。
	12	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17	2			個別面談や日々の活動の振り返り等を通して伝えるようにしています。
	13	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	14	4	1		・先生方の子どもへの対応から学べるだけでなく、家で困っていることへの対策なども一緒に考えて下さる。 基本家族通園で活動し、年4回の懇談会の中で、講師を招いての勉強会や年2回の療育相談の実施、活動終了後に振り返りの時間を設ける事がおひさまとしてのペアレントトレーニングと考えています。
	14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	3			・一人一人を見て発達に合ったアドバイス等をして下っていると思う。 ・検診日やその結果など気にかけて頂いて、嬉しく思います。 ・どの先生も親身になって話を聞いて下さるので、些細な悩みなども伝えやすい。 ・その都度気になる事や身に付いた事をすぐ伝えて下さいます。 活動終了後の振り返りや個別に話をする時間を設けています。今後も、共通認識の元、対応ができるよう職員同士連携を図りたいと思います。
	15	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2			・育児が苦手な私は、定期的というより毎回アドバイスして頂いている。とてもありがたいです。 来所の際や活動終了後の振り返り等を通して、今後も個別に話をする時間を作っていきたいと思っています。
	16	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	4	2		今年度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、放課後等デイサービスと合同での懇談会は出来なかったです。父母の会は設立していませんが、分離や懇談会を通して保護者同士のコミュニケーションが図れるよう心掛けています。必要に応じ職員が入る事もできるので声を掛けて頂ければと思います。
	17	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17	2			・しっかり話を聞いて頂いて対応してもらえた時、すごくありがたく安心しました。 ・丁寧に对应して頂いてありがとうございます。 ・いつでも、どんな相談や質問でもすぐに対応して下さいます。 よりよい支援に繋がるよう、情報提供を行い、関係機関との連携を大切にしています。
	18	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	3	1		・子どもが出来る様になった事、苦戦している事をリーダーの先生以外の先生も把握して下さっている。 ・私はメモを取ることが苦手なのですが、それを考慮して下さいます。ありがとうございます。 活動前に打ち合わせ、活動終了後に振り返りの時間を設け、共通認識の下、支援が行えるようにしています。
	19	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	2	1		・毎月のスケジュールはホームページでも見られるし、紙媒体でも用意してくれるので助かる。 おたよりは毎月25日まではホームページにアップできるように心掛けています。
	20	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	3	1		取扱いには十分注意を払い対応します。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和3年2月15日

事業所名:児童デイサービスセンターおひさま2

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		人数が多い際に、更衣室が込み合うことが時折ある為、順番等工夫しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		定期的に専門職の先生に来て頂いています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	活動室と更衣室を分ける等、物的環境を整えています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		日々の振り返りや月1回の会議を通して見直しを行っています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も、年1回継続してアンケートを行い、業務改善に繋がります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		自己評価の実施を行い、HPにて公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		常に外部研修や内部研修に参加できるようにしています。専門職の先生からの意見も取り入れながら学ぶ機会を設けています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			面談が遅れることもありますが、その都度見直し、定期的に行えるようにしています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		SDQを活用し、アセスメントを行っています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		児童発達支援管理責任者を中心に検討会議を行い作成しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個別支援計画を全職員が確認を行い、共通認識の元、支援ができるようにしています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		素案を元に参加スタッフ全員で行っています。また、専門職の先生方にも相談し活動を考えられています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節の行事等も取り入れながら、月の計画が固定化されないようにしています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		ケースカンファレンスを行い、共通理解の元対応できるようにしています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		活動終了後に保護者との振り返りを行い、その後スタッフ間でも振り返りを行っています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		個人記録、全体記録をとっています。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日頃、保護者と会話の中で行っているが、定期的に行っていないケースもある為、見直していきたいです。
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		関係機関との会議を通して、連携が図れる体制を作っています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/			
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/			
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		年2回の幼保連絡会を行い連携を図っています。必要に応じて電話でも連携を図っています。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援シートと併せて、就学先が決定した後、連絡会を行い連携を図っています。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		外部研修や公開療育等を通して連携を図っています。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		同法人の保育園の園庭を利用した活動や行事を行っています。4歳以上の子どもは全員幼稚園、認定こども園、保育園に就園しています。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		理事長が子ども・子育て会議の委員、管理者が子ども部会の委員になっています。	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		基本家族通園を行っており、活動終了後保護者と振り返りを行っています。	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		基本家族通園で活動し、年4回の懇談会を通して講師や専門職を招いての勉強会や年2回の療育相談の実施、活動後に振り返りの時間を設けています。	今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、対象をしぼっての実施・内容を変更して行いました。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら懇談会を考えていきたいと思っています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行い、書類もお渡ししています。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		保護者が自由に見れる場所にガイドラインと評価表を掲示してあります。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日々の振り返りや個別支援計画を通して、話す機会を設けています。希望がありましたら、随時面談を行っています。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会は設立していませんが、分離の活動や懇談会を通して、保護者同士のコミュニケーションが図れるように心掛けています。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページ等でお知らせしています。25日まではアップできるよう心掛けています。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今年度は新型コロナウイルス感染症の為、行事の際等に、地域の方の協力を得ることは難しかったです。今後も地域との交流を持ち協力等を得ながら関係性を築いていきたいです。	
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		掲示等を通して周知しています。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		隔月で避難訓練を行っています。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時に連絡表に記載してもらい、確認をしています。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書の元、除去食の提供をしています。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		外傷記録簿や個人日誌に記載し、朝礼で伝達を行うことで再発防止に努めています。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		必要に応じて関係機関と連携を図っています。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			基本、身体拘束は行っていません。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。